

# 事業継続計画（BCP）

## 1. 基本方針

山崎自動車は、地震・豪雪・台風等の自然災害、感染症の流行、停電、通信障害などの緊急事態が発生した場合でも、お客様へのサービスを可能な限り継続し、地域社会の安全と安心を支える企業としての責任を果たします。

自動車整備業および損害保険代理店として、事故対応・車両トラブル対応・保険手続きなど生活や事業活動に直結する業務を担っていることを認識し、以下の方針で事業継続体制を整備します。

1. 従業員の安全確保を最優先とする
2. 重要業務を優先して継続する
3. 顧客との連絡手段を確保する
4. 重要データを保護する
5. 地域社会への貢献を行う

## 2. 想定するリスク

### ●自然災害

- ・地震
- ・豪雪
- ・台風
- ・洪水

### ●社会リスク

- ・感染症流行
- ・停電
- ・通信障害

### ●業務リスク

- ・人員不足
- ・部品供給停止
- ・設備故障

## 3. 重要業務の優先順位

災害発生時は次の業務を優先します。

### 【最優先】

- ・交通事故の受付
- ・保険会社への事故報告
- ・事故車両受入
- ・レッカー手配

### 【優先】

- ・緊急修理
- ・車両トラブル対応

- ・顧客連絡

#### 【後回し】

- ・通常整備
- ・車検予約業務
- ・一般事務

#### 4. 災害発生時の行動フロー

- ① 従業員の安全確保
- ② 安否確認
- ③ 工場設備の安全確認
- ④ 営業可否判断
- ⑤ 事故受付対応
- ⑥ 保険会社連絡

#### 5. 連絡体制

##### ●社内連絡

- ・携帯電話
- ・LINE グループ
- ・メール

##### ●社外連絡

- ・保険会社
- ・レッカー会社
- ・部品商
- ・協力整備工場

#### 6. データ保護

##### ●重要データ

- ・顧客情報
- ・保険契約情報
- ・整備履歴

##### ●対策

- ・クラウド保存
- ・定期バックアップ
- ・パスワード管理

#### 7. 豪雪 BCP（秋田地域対策）

豪雪時には事故や車両トラブルが増加するため、次の対応を行います。

- ・事故受付を優先対応
- ・レッカー会社との連携強化
- ・緊急修理対応

- ・除雪体制の確保

必要に応じて営業時間を延長します。

## 8. 停電 BCP

停電時の対応

- ・携帯電話による連絡対応
- ・手書き受付
- ・必要最小限の作業

顧客情報はクラウドから確認できる体制を整備します。

## 9. 事故集中 BCP

大雪や凍結により事故が増加した場合

優先対応

- 1 事故受付
- 2 保険会社連絡
- 3 レッカー手配
- 4 車両保管

通常整備は延期します。

## 10. 緊急連絡先リスト

- ・保険会社
- ・レッカー会社
- ・部品商
- ・電力会社
- ・ガス会社
- ・水道

※実際の連絡先は別紙管理

## 11. 緊急対応チェックリスト

災害発生時確認事項

- 従業員の安全確認
- 建物安全確認
- 電気確認
- 水道確認
- 通信確認
- 顧客連絡

## 12. 教育・訓練

本 BCP は

- ・年 1 回見直し

- ・従業員共有
- ・簡易訓練実施

を行います。

### **13. BCP 宣言**

当社は地域社会の安心と安全を守る企業として、災害時においても可能な限り事業を継続し、迅速な復旧に努めます。

今後も事業継続力の向上を図り、地域のお客様の信頼に応えてまいります。

令和 8 年 4 月 1 日

山崎自動車工業株式会社

代表者 山崎 正和